

定期検査報告書 (案)

(建築基準法第88条第1項に規定する昇降機を含む昇降機)

(第一面)

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

特定行政庁 様

平成 年 月 日

報告者氏名 \_\_\_\_\_ 印

検査者氏名 \_\_\_\_\_ 印

【1. 所有者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
- 【ロ. 氏名】
- 【ハ. 郵便番号】
- 【ニ. 住所】
- 【ホ. 電話番号】

【2. 管理者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
- 【ロ. 氏名】
- 【ハ. 郵便番号】
- 【ニ. 住所】
- 【ホ. 電話番号】

【3. 報告対象建築物等】

- 【イ. 所在地】
- 【ロ. 名称のフリガナ】
- 【ハ. 名称】
- 【ニ. 用途】
- 【ホ. 規模】 地下 階 地上 階

【4. 報告対象昇降機】

- 【イ. 検査対象昇降機の台数】 ( \_\_\_\_\_ 台)
- 【ロ. 指摘】  要是正の指摘あり \_\_\_\_\_ 台  既存不適格の指摘あり \_\_\_\_\_ 台  
 要重点点検の指摘あり \_\_\_\_\_ 台  指摘なし \_\_\_\_\_ 台
- 【ハ. 指摘の概要】
- 【ニ. 改善予定の有無】  有 (平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月に改善予定)  無

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
平成 年 月 日		
第 _____ 号		
係員印		

昇降機の状況等

【1. 報告対象建築物等（昇降機）に係る確認済証交付年月日等】

- 【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
【ロ. 確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )  
【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
【ニ. 検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

【2. 検査日等】

- 【イ. 今回の検査】 平成 年 月 日実施  
【ロ. 前回の検査】  実施 (平成 年 月 日報告)  未実施  
【ハ. 前回の検査関係書類の保存】  有  無

【3. 昇降機の概要】 (番号 )

- 【イ. 種類】  建築設備  工作物  
【ロ. 種別】  エレベーター (  斜行 )  エスカレーター  小荷物専用  
【ハ. 駆動方式】  ロープ式  油圧式  その他 ( )  
【ニ. 用途等】  乗用 (  人荷共用、 非常用 )  寝台用  自動車運搬用  荷物用  
【ホ. 機械室の有無】  有  無  
【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (踏段の幅) (勾配)  
( kW) ( m/min) ( kg) ( 人) ( m) ( 度)  
【ト. 停止階】 階～ 階  
【チ. 製造者名】

【4. 検査者】

(代表となる検査者)

- 【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
建築基準適合判定資格者 第 号  
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

- 【ニ. 勤務先】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

- 【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
建築基準適合判定資格者 第 号  
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

- 【ニ. 勤務先】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【5. 保守業者】

【イ. 名称】

【ロ. 郵便番号】

【ハ. 所在地】

【ニ. 電話番号】

【6. 検査の状況】

- 【イ. 指摘】  要是正の指摘あり  既存不適合の指摘あり  
 要重点点検の指摘あり  指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

- 【ハ. 改善予定の有無】  有 (平成 年 月に改善予定)  無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】  有  無

【ロ. 不具合記録】  有  無

- 【ハ. 改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 年 月に改善予定)  不要

【8. 備考】

昇降機の検査結果

【ロープ式エレベーター】

定格速度		m/分		実測速度		上昇		m/分		下降		m/分			
番号	検査項目	検査結果			既存不適格	改善(予定)年月	担当検査者名								
		指摘なし	要重点点検	要是正											
<b>1 機 械 室</b>															
1.1	機械室への通路・出入口戸														
1.2	機械室内の状況及び照明・換気装置														
1.3	機械室床の貫通部														
1.4	救出装置														
1.5	開閉器・遮断器														
1.6	接触器・継電器・プリント基板(運転制御用)														
1.7	ヒューズ														
1.8	受電盤・制御盤	発電機・電動機主回路の絶縁(発電機は必要な場合) (300V以下・300V超)		M											
1.9		制御回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)		M											
1.10		信号回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)		M											
1.11		照明回路の絶縁(150V以下・150V超)		M											
1.12		接地													
1.13	階床選択機(装置が必要な場合)														
1.14	減速歯車(ギヤレス式を除く)														
1.15	網車・巻胴	試験方式 ア.製造者設計基準の寸法と比較 網車からの主索の出代・ その他( ) (製造者設計基準 mm)		mm											
		イ.その他製造者の指定する試験方式 ( )		良. 否											
1.16	巻上機	軸受													
1.17		ブレーキ	保持力の試験方式 制動距離・トルク・ その他( )		良. 否										
	パッドの厚み ア.製造者が指定する判定方法 パッドの厚み測定 (製造者設計基準(B) mm) (製造者設計基準(C) mm)		右 mm 左 mm												
	イ.製造者が指定する判定がない場合 前回検査時(右 mm) (左 mm)		右 mm 左 mm												
1.18	そらせ車(装置が必要な場合)														
1.19	電動機														
1.20	電動発電機(装置が必要な場合)														
1.21	機械室機器の耐震対策														
<b>2 共 通</b>															
2.1	调速機 (装置が必要な場合)	かご側	過速スイッチの作動速度 (定格速度の %)		m/分										
2.2		つり合おもり側	キャッチ作動速度 (かご側速度の %)		m/分										
2.3	主索 総本数 本 摩損が進行した3本について記載	1	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)		%	破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本									
2.4			2	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)			%	破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本							
2.5				3	摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)		%		破断総数 本 1ストランドの最大破断数 本						
	破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量・多量														
2.6	主索の張り														
2.7	主索及び调速機ロープの端末と止め金具部														
2.8	主索の緩み検出装置(巻胴式)														
2.9	はかり装置														
<b>3 か ご 室</b>															
3.1	かご室の周壁・天井及び床														
3.2	かごの戸及び敷居														
3.3	かごの戸のスイッチ														

番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
		指摘 なし	要重点 点検	要是正			
3.4	ドアセフティ						
3.5	床合わせ補正装置及び着床装置						
3.6	車止め・光電装置等(自動車用)						
3.7	かご操作盤及び表示器(表示器は装置が必要な場合)						
3.8	操縦機(装置が必要な場合)						
3.9	外部への連絡装置						
3.10	かご内非常停止スイッチ						
3.11	用途・積載量・定員等の標識						
3.12	停電灯装置						
3.13	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居との水平距離						
<b>4 かご上</b>							
4.1	かご上安全スイッチ						
4.2	頂部安全距離確保スイッチ(装置が必要な場合)						
4.3	上部ファイナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ						
4.4	頂部綱車(装置が必要な場合)						
4.5	調速機ロープ(装置が必要な場合)						
4.6	非常救出口						
4.7	かごのガイドシュー・ローラー						
4.8	かごつり車(装置が必要な場合)						
4.9	ガイドレール・ブラケット						
4.10	ドアインターロックスイッチ						
4.11	乗場の戸及び敷居						
4.12	昇降路壁・囲い						
4.13	昇降路内の耐震対策						
4.14	移動ケーブル及び取付部						
4.15	つりおもり各部						
4.16	つりおもり非常止め装置 (装置が必要な場合) 形式: 早ぎき式・次第ぎき式・ スリッパ式 試験方式: 無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良	否			
		レールの状態	良	否			
		調速機ロープの状態	良	否			
4.17	つりおもりのつり車(装置が必要な場合)						
4.18	かごの戸の開閉機構						
4.19	かご枠						
<b>5 乗場</b>							
5.1	乗場ボタン及び表示器						
5.2	非常解錠装置						
<b>6 ピット</b>							
6.1	緩衝器						
6.2	調速機ロープ用及びその他張り車(その他張り車は装置が必要な場合)						
6.3	ピット床						
6.4	下部ファイナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ						
6.5	底部安全距離確保スイッチ(ピット深さが1200mm未満の場合)						
6.6	かご非常止め装置 形式: 早ぎき式・次第ぎき式・ スリッパ式 試験方式: 無負荷低速・ 積載高速	作動状態	良	否			
		レールの状態	良	否			
		調速機ロープの状態	良	否			
		かごの水平度	良	否			
6.7	かご下綱車(装置が必要な場合)						
6.8	つり合ロープ・鎖及び取付部(装置が必要な場合)						
6.9	つりおもり底部すき間	緩衝器形式: ばね式・油入式 制御方式: 交流1(2)段制御・その他 前回検査測定値( mm)		mm			
6.10	移動ケーブル及び取付部						
6.11	ピット内の耐震対策						
6.12	かご枠						
<b>7 非常用エレベーター(装置が必要な場合)</b>							
7.1	かご呼び戻し装置						
7.2	一次消防運転						
7.3	二次消防運転	二次消防運転時の速度		m/分			
7.4	非常標識						
7.5	予備電源確認 検査方法: 自主検査等の検査記録・予備電源の状態・予備電源での作動						
7.6	その他						
<b>8 その他</b>							
8.1	P波感知装置及び地震時管制運転装置(装置が必要な場合)		有	無			
8.2	S波感知装置及び地震時管制運転装置(装置が必要な場合)		有	無			
8.3	乗場戸遮煙構造(装置が必要な場合)						
<b>特記事項</b>							
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容			改善(予定)年月	

【エスカレーター】

電動機容量		mm	踏 段 の 幅		mm			
勾 配		度	定 格 速 度		m/分			
番号	検査項目	検査結果			既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名	
		指摘 無し	要重点 点検	要是正				
<b>1 機械室</b>								
1.1	機械室内							
1.2		開閉器・遮断器				—		
1.3	受電盤 ・ 制 御 盤	接触器・継電器・プリント基板（運転制御用）（設置されている場合）				—		
1.4		ヒューズ				—		
1.5		電動機主回路の絶縁（300V以下・300V超）	MΩ				—	
1.6		制御回路の絶縁（150V以下・150V超）	MΩ				—	
1.7		信号回路の絶縁（150V以下・150V超）	MΩ				—	
1.8		照明回路の絶縁（150V以下・150V超）	MΩ				—	
1.9		接地					—	
1.10	電動機					—		
1.11	ブレーキ	非常停止時の踏段停止距離 ( $V^2/9000 \leq \text{踏段停止距離} \leq 0.6\text{m}$ ) 測定 m	良・否					
		パッドの厚み ア. 製造者が指定する判定方法 パッドの厚み測定 (製造者設計基準(B) mm) (製造者設計基準(C) mm) イ. 製造者が指定する判定がない場合 前回検査時 (右 mm) (左 mm)	右 mm 左 mm 右 mm 左 mm				—	
1.12	減速機					—		
1.13	駆動鎖					—		
1.14	踏段反転装置					—		
<b>2 乗降口</b>								
2.1	ランディングプレート					—		
2.2	くし板					—		
2.3	くし板と踏段のかみ合い					—		
2.4	インレットガード					—		
2.5	昇・降起動スイッチ					—		
2.6	警報・運転休止スイッチ					—		
<b>3 中間部</b>								
3.1	ハンドレール駆動装置	引張り試験	良・否			—		
		同期確認	良・否					
3.2	ハンドレール					—		
3.3	内側板					—		
3.4	踏段					—		
3.5	踏段レール					—		
3.6	踏段鎖の伸び	$A \leq 4.8\text{mm} < B \leq 5\text{mm} < C$	mm			—		
3.7	スカートガード					—		
<b>4 安全装置</b>								
4.1	インレットスイッチ					—		
4.2	非常停止ボタン					—		
4.3	スカートガードスイッチ					—		
4.4	踏段鎖安全スイッチ					—		
4.5	踏段浮上り検出装置（設置されている場合）					—		
4.6	駆動鎖切断時停止装置（設置されている場合）					—		
4.7	ハンドレール停止検出装置（設置されている場合）					—		
<b>5 安全対策</b>								
5.1	三角部固定保護板（設置が必要な場合）					—		
5.2	安全柵（転落防止柵、進入防止用仕切板、誘導柵）（設置されている場合）					—		
5.3	落下物防止網（設置されている場合）					—		
5.4	踏段上直部の障害物					—		
5.5	三角部可動警告板（設置されている場合）					—		
5.6	踏段面注意標識					—		
5.7	登り防止用仕切板（設置されている場合）					—		
5.8	防火区画を形成するシャッター又は戸との連動停止（設置が必要な場合）					—		
<b>6 その他</b>								
6.1	車いす搬送用踏段					—		
特記事項								
番号	検査項目	指摘の具体的内容		改善策の具体的内容		改善(予 定)年月		





(第二面)

昇降機の状況等

- 【1. 報告対象建築物（昇降機）に係る確認済証交付年月日等】
- 【イ. 確認済証交付年月日】昭和・平成 年 月 日 第 号
- 【ロ. 確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )
- 【ハ. 検査済証交付年月日】昭和・平成 年 月 日 第 号
- 【ニ. 検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

- 【2. 検査日等】
- 【イ. 今回の検査】平成 年 月 日実施
- 【ロ. 前回の検査】 実施（平成 年 月 日報告）  未実施
- 【ハ. 前回の検査の関係書類の保存】 有  無

- 【3. 昇降機の概要】 (番号 )
- 【イ. 種類】  建築設備  工作物
- 【ロ. 種別】  エレベーター (  斜行 )  エスカレーター  小荷物専用
- 【ハ. 駆動方式】  ロープ式  油圧式  その他 ( )
- 【ニ. 用途等】  乗用 (  人荷共用、 非常用 )  寝台用  自動車運搬用  荷物用
- 【ホ. 機械室の有無】  有  無
- 【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (踏段の幅) (勾配)
- ( kW) ( m/min) ( kg) ( 人) ( m) ( 度)
- 【ト. 停止階】 階～ 階
- 【チ. 製造者名】

- 【4. 検査者】
- (代表となる検査者)
- 【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- 建築基準適合判定資格者 第 号
- 登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号
- 【ロ. 氏名のフリガナ】
- 【ハ. 氏名】
- 【ニ. 勤務先】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- 【ホ. 郵便番号】
- 【ヘ. 所在地】
- 【ト. 電話番号】
- (その他の検査者)
- 【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- 建築基準適合判定資格者 第 号
- 登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号
- 【ロ. 氏名のフリガナ】
- 【ハ. 氏名】
- 【ニ. 勤務先】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- 【ホ. 郵便番号】
- 【ヘ. 所在地】
- 【ト. 電話番号】

- 【5. 保守業者】
- 【イ. 名称】
- 【ロ. 郵便番号】
- 【ハ. 所在地】
- 【ニ. 電話番号】

- 【6. 検査の状況】
- 【イ. 指摘】  要是正の指摘あり  既存不適格の指摘あり
- 要重点点検の指摘あり  指摘なし
- 【ロ. 指摘の概要】
- 【ハ. 改善予定の有無】  有 (平成 年 月に改善予定)  無

- 【7. 不具合の発生状況】
- 【イ. 不具合】  有  無
- 【ロ. 不具合記録】  有  無
- 【ハ. 改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 年 月に改善予定)  不要

- 【8. 備考】



(第三面)

昇降機に係る不具合の発生状況等

【1. 要是正の指摘の具体的内容】

番号	検査項目	指摘	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容	改善(予定)日

【2. 不具合の具体的内容】

発生年月日	番号	検査項目	不具合の内容	原因	改善等の内容	改善(予定)日

※不具合とは、機器の故障、異常動作に伴うものであり、機器の正常な動作に伴う閉じ込め等は含まない。